

第3 1期・3 2期新潟市社会教育委員会議建議の推進状況について

【第31期建議の基本方針】

- ◆ 学・社・民の融合による人づくり、地域づくり
- ◆ 学習成果を生かす循環型生涯学習の推進 ⇐ 第32期建議で一層の振興を図る

【施策の展開・推進状況】 ※表中の【NEW】の表記は、第32期社会教育委員会議建議で提言された施策を表しています。

| 基本施策 | 具体的施策 | 推進状況 | | | | |
|-------------------------------|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|
| | | 平成29年度 | | 評価 | 平成30年度 | 所管課(館) |
| | | 推進施策・計画 | 実績 | | 推進施策・計画 | |
| 学習支援 市民の学習活動に直接かかわる学習支援 | 1 学校と連携した家庭教育支援の推進 | 学校と連携した家庭教育講座や講演会などを開催する。 | 学校を会場に家庭教育講座や講演会を開催した。 | 達成 | 学校と連携した家庭教育講座や講演会などを実施 | 公民館 |
| | | 「子育て学習出前講座」(小学校)新入学時に実施する。(中学校)引き続き、学年を問わず保護者が集まる機会に実施する。 | 「子育て学習出前講座」(小学校:101校)(中学校:21校)学年を問わず保護者が集まる機会に実施した。 | 達成 | 「子育て学習出前講座」(小学校)新入学時に実施する。(中学校)引き続き、学年を問わず保護者が集まる機会に実施する。 | 生涯学習センター 【H30～】 公民館 |
| | 2 高齢者の学習支援の推進 | ○先進的な取組を行っている学校から実践を紹介してもらい、その内容や方法を学校担当者や地域教育コーディネーターから学んでもらえるよう、研修会を実施(年間5回) ○学校と地域の連携の意義、子どもとの接し方などを学ぶふれあいスクール研修会を実施(年3回) | ○第1回パートナーシップ事業研修会(5月9日、16日、22日)第3回パートナーシップ事業研修会(11月28日、30日)を実施。延べ参加数1015人。 | 達成 | ○先進的な取組を行っている学校から実践を紹介してもらい、その内容や方法を学校担当者や地域教育コーディネーターから学んでもらえるよう、研修会を実施(年間6回) ○学校と地域の連携の意義、子どもとの接し方などを学ぶふれあいスクール研修会を実施(年3回) | 地域教育推進課 |
| | | 高齢者の生きがいや健康をテーマにした事業や農業体験などの市民ニーズに対応した事業を開催し、高齢者の学習や学習成果を次につなげる支援を実施 | レクリエーションや農業体験など的高齢者を対象とした講座を実施し、健康づくりや生きがいづくりを支援した。農業体験講座では高齢者施設と共催することで、施設利用者の生きがいづくりを支援した。 | 達成 | 高齢者の生きがいや健康をテーマにした事業や市民ニーズに対応した事業を開催し、高齢者の学習や学習成果を次につなげる支援を実施 | 公民館 |
| | | 新たな団体貸出制度の中で、高齢者福祉施設への貸出を行っている。 | 平成29年10月から開始した新たな団体貸出制度の中で、高齢者施設をはじめ、地域の茶の間等への貸出を行った。 | 達成 | 高齢者施設をはじめ様々な場所に団体貸出を行う。 | 図書館 |
| | | 「にいがた市民大学」において、高度で専門的4コース5講座を実施する。 | 「にいがた市民大学」高度で専門的4コース5講座を実施した。 ・2050年の新潟市を展望する ・思春期・青年期・成人期のこころの健康講座 ・人間と動物のつながり ・新潟の川・潟とくらし ・ロボットと生きる | 達成 | 「にいがた市民大学」において、高度で専門的4コース5講座を実施する。 | 生涯学習センター |
| | 3 情報社会に対応する学びの場の設定 | 生徒、PTAを対象にしたSNSに関する講習会に講師派遣。(1か所) | 生徒・保護者向け健全育成講演会を1回、地域向けSNS講演会を1回開催した。 | 達成 | 生徒、PTAを対象にしたSNSに関する講習会に講師派遣。(1か所) | 地域教育推進課 |
| | | 家庭教育学級等の講座の中で、情報社会に対応する学びを取り入れたり、高齢者向けパソコン教室を実施。 | 子どもの成長段階に応じた、家庭教育学級の中で、ネットやスマホなど情報社会に対応するための講座を開催した。また、高齢者向けパソコン教室も実施した。 | 達成 | 家庭教育学級等の講座の中で、情報社会に対応する学びを取り入れたり、高齢者向けパソコン教室を実施 | 公民館 |
| | | 「子育て学習出前講座」(小学校)新入学時に実施する。(中学校)引き続き、学年を問わず保護者が集まる機会に実施する。 | 「子育て学習出前講座」(小学校:106校)(中学校:21校)学年を問わず保護者が集まる機会に実施した。 | 達成 | 「子育て学習出前講座」(小学校)新入学時に実施する。(中学校)引き続き、学年を問わず保護者が集まる機会に実施する。 | 生涯学習センター 【H30～】 公民館 |
| | | 「パソコン初心者講座」 ・パソコン若葉 ・まなびの森 ・地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施する。 | 「パソコン初心者講座」 ・パソコン若葉 ・まなびの森 ・地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施した。 | 達成 | 「パソコン初心者講座」 ・パソコン若葉 ・まなびの森 ・地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施する。 | 生涯学習センター |
| | 4 多文化理解の学習の場の提供と工夫 | ボランティアの協力を得て、子どもたちが楽しみながら、多文化理解を深める機会を提供。 | ボランティアの協力により、「ボランティアによるおはなしのじかん(英語)」を6回実施、205人が参加した。 | 達成 | ボランティアの協力を得て、子どもたちが楽しみながら、多文化理解を深める機会を提供する。 | 図書館 |
| | | 市国際交流協会と連携し、子どもたちが楽しみながら、多文化理解を深める場を提供する。 | 生涯学習センター図書館、亀田図書館、坂井輪図書館で、国際交流協会と連携し、「外国語の絵本の読み聞かせ」を各1回、計78人が参加した。 | 達成 | 国際交流協会と連携し、子どもたちが楽しみながら、多文化理解を深める場を提供する。 | 生涯学習センター |
| | 外国語図書の配置 | 外国語図書の配置 | 達成 | 外国語図書の配置 | 生涯学習センター | |
| 5 地域の人材(コーディネーター・リーダー)の発掘と養成 | 全区においてコミュニティ・コーディネーター育成講座を開催し、地域の課題解決を担う人材を発掘・養成する。 | コミュニティ・コーディネーター育成講座を全区で開催し、地域の人材発掘と育成・地域づくりを支援した。また、受講生等が地域づくりに取り組む実践活動を開始した。 | 達成 | 全区においてコミュニティ・コーディネーター育成講座を開催し、地域の課題解決を担う人材を発掘・養成する。 | 公民館 | |
| 6 人権教育の継続的な推進、人権教育・同和教育研修会の継続 | 「人権教育研修会」を実施する。 | 「人権教育研修会」を実施した。 ・平成29年7月6日(木) 江南区文化会館 ・「当事者意識を持って」 ・元・新潟県同和教育研究協議会会長 神谷敬二 ・参加者:市職員365名 | 達成 | 「人権教育研修会」を実施する。 | 生涯学習センター | |

| 基本施策 | 具体的施策 | 推進状況 | | | | |
|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|---------|
| | | 平成29年度 | | | 平成30年度 | |
| | | 推進施策・計画 | 実績 | 評価 | 推進施策・計画 | |
| | | | | 所管課(館) | | |
| 学習支援 市民の学習活動に直接かかわる学習支援 | 7 自然体験・地域活動を含む様々な体験機会の提供 | ○先進的な取組を行っている学校から実践を紹介してもらい、その内容や方法を学校担当者や地域教育コーディネーターから学んでもらえるよう、研修会を実施(年間5回) | ○第1回パートナーシップ事業研修会(5月9日、16日、22日)第3回パートナーシップ事業研修会(11月28日、30日)を実施。延べ参加数1015人。 | 達成 | ○先進的な取組を行っている学校から実践を紹介してもらい、その内容や方法を学校担当者や地域教育コーディネーターから学んでもらえるよう、研修会を実施(年間6回) | 地域教育推進課 |
| | | ○土曜プログラム集(29年度版)を配付し、外部講師を依頼して実施する体験型プログラムを提供する。 | ○土曜プログラム集を配布、外部講師を依頼して実施する体験型プログラムを提供した。 | 達成 | ○土曜プログラム集(29年度版)を配付し、外部講師を依頼して実施する体験型プログラムを提供する。 | |
| | | 引き続き、自主事業の実施・リーダー養成講座、大畑わんぱくセミナー、料理教室等 | 大畑少年センターにおいて、主催事業を38回実施し、体験機会の提供を行った。 | 達成 | ゆいぽーとを活用した体験機会の提供 | |
| | 7 自然体験・地域活動を含む様々な体験機会の提供 | 土日や長期休業期間に様々な野外活動や物づくり等の体験事業を実施する。 | キャンプやお寺での宿泊体験など様々な講座を実施し、子どもたちの仲間づくりと社会性を育み、健全育成を図った。 | 達成 | 土日や長期休業期間に様々な野外活動や物づくり、地域の伝統文化継承などの体験事業を実施 | 公民館 |
| | | キャリア教育推進のため、職場体験を全館で受け入れ。 | 職場体験を全館で、61回、のべ182人を受け入れた。「一日子ども図書館員」は、11図書館で82人が参加した。 | 達成 | キャリア教育推進のため、全館で職場体験を受け入れる。 | 図書館 |
| | | 図書館や本に親しみをもってもらう機会を提供する。 | 「昆虫標本製作講習会」や「コズミックカレッジ2017」で、読み聞かせやテーマ展示を行い、資料に触れる機会を持った。 | 達成 | 図書館や本に親しみをもってもらう機会を提供する。 | |
| | | 自然体験の機会を提供できるよう、総合教育センターと共催で実施する。 | 総合教育センターと共催で実施。「昆虫標本製作講習会」は、53人、「コズミックカレッジ2017」は52人の参加があった。 | 達成 | 「コズミックカレッジ」を市民団体と共催で実施する。 | |
| | 8 社会における規範意識の醸成 | 非行・被害防止キャンペーンの実施 非行防止に関する標語・ポスターの募集 | 「万引きの防止」「インターネットの正しい利用」の標語を募集し、市内小中学生から1,087編の応募があった。ちらしやうちわを使った啓発活動や、非行・被害防止街頭PR(130名参加)を実施した。 | 達成 | 非行・被害防止キャンペーンの実施 非行防止に関する標語・ポスターの募集 | 地域教育推進課 |
| | 9 地域についての学びの成果の地域づくりへの還元と活用 | 地域について学んだ成果を、受講生が主体的に地域で活用できるよう支援する。 | 学校・地域と連携し、中学生が地域のことを学び、まち歩きガイドとして活動するなど、学んだ成果を活かした活動を行った。 | 達成 | 地域について学んだ成果を、受講生が主体的に地域で活用できるよう支援する | 公民館 |
| | 10 地域コミュニティ活動の活性化支援 | コミュニティ協議会などの地域団体と連携し地域の活性化を支援する。また、コミュニティ・コーディネーター育成事業などを実施し地域の課題解決を担う人材を育成する。 | 全市で63のコミュニティ協議会などの地域団体と連携し、地域の活性化につながる事業を実施した。 | 達成 | コミュニティ協議会などの地域団体と連携し地域の活性化を支援する。また、コミュニティ・コーディネーター育成事業などを実施し地域の課題解決を担う人材を育成する | 公民館 |
| 11 図書館資料を活用した地域支援事業(課題解決)実施 | 公民館や地域団体と連携し、地域に根差したテーマで講座を開催。 | 地元郷土史研究グループや公民館と連携し、地域連携講座を開催。103人の参加があった。 | 達成 | 公民館や地域団体と連携し、地域に根差したテーマで講座を開催する。 | 図書館 | |
| | 図書館資料をさらに活用してもらうため、魅力的な展示を行う。 | 季節やその時の話題に合わせた様々なテーマで展示を行った。 | 達成 | 図書館資料をさらに活用してもらうため、魅力的な展示を行う。 | | |
| 12 自己実現を目指した、個人の要望に基づく学習機会(趣味・教養に関する講座・学習会)の充実 | ○先進的な取組を行っている学校から実践を紹介してもらい、その内容や方法を学校担当者や地域教育コーディネーターから学んでもらえるよう、研修会を実施(年間5回) | ○第1回パートナーシップ事業研修会(5月9日、16日、22日)第3回パートナーシップ事業研修会(11月28日、30日)を実施。延べ参加数1015人。 | 達成 | ○先進的な取組を行っている学校から実践を紹介してもらい、その内容や方法を学校担当者や地域教育コーディネーターから学んでもらえるよう、研修会を実施(年間6回) | 地域教育推進課 | |
| | 受講者アンケートの検証や企画会議により、ニーズを把握し講座を実施。 | 陶芸や料理講座、健康づくり講座など市民ニーズに応じた多様な趣味・教養講座を各館で実施した。 | 達成 | 受講者アンケートの検証や企画会議により、ニーズを把握し講座を実施 | 公民館 | |
| | 読書会を通して、新たな本との出会いを支援し、参加者同士の交流を図る。 | 読書会(絵本サロンを含む)を6図書館で実施、390人が参加した。 | 達成 | 新たな本との出会いを提供するため、読書会を開催し、参加者同士の交流を図る。 | 図書館 | |
| | 図書館に所属しているボランティア団体等と連携し、市民のニーズに応える講座や講演会を実施する。 | 友の会やボランティア団体と連携し、講演会や子ども向け事業などを行った。 | 達成 | 友の会や図書館に所属しているボランティア団体等と連携し、市民ニーズに応える講座や講演会を実施する。 | | |
| 13 多様な実践例の集約と研修会や広報などでの情報発信 | 「パソコン初心者講座」 ・パソコン若葉 ・まなびの森 ・地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施する。 | 「パソコン初心者講座」 ・パソコン若葉 ・まなびの森 ・地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施した。 | 達成 | 「パソコン初心者講座」 ・パソコン若葉 ・まなびの森 ・地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施する。 | 生涯学習センター | |
| | ○各種研修会を通じて、実践情報の発信を促している。 | ○第3回パートナーシップ事業研修会で、代表校からの実践発表、及び各校実践の情報交換を実施。 ○市報・区だより等を通じて、情報を発信。 | 達成 | ○各種研修会を通じて、実践情報の発信。 ○市報・区だよりを通じて情報を発信。 | 地域教育推進課 | |
| | ○各種研修会を通じて、実践情報の発信を促している。 ○課でふれあい実行委員長および運営主任向けの通信を作成し配付。 | ○各校でふれあいスクールだよりの発行を促した。 ○ふれあいスクール向けの通信を作成し、配布。 | 達成 | ○各種研修会を通じて、実践情報の発信を促している。 ○課でふれあい実行委員長および運営主任向けの通信を作成し配付。 | | |
| 14 若者の相談窓口の周知と利用促進 | フェイスブックによる情報発信を行う。 | ・生涯学習センターFacebook ・いがた市民大学Facebook で各事業の情報発信を行った。 | 達成 | フェイスブックによる情報発信を行う。 | 生涯学習センター | |
| | 青少年育成員から街頭にいる青少年に対して相談窓口を啓発。市内中学3年生全員に若者支援センターと応援ネットのパンフを配付。 | にいがた若者自立応援ネットの紹介と自画撮り被害防止に関するパンフを市内中学3年生に配付した。 | 達成 | にいがた若者自立応援ネットの紹介と自画撮り被害防止に関するパンフを市内中学3年生に配付。 | 地域教育推進課 | |
| 15 学習相談体制の充実 | 生涯学習相談窓口「ひだまり」を開設する。 | 生涯学習相談窓口「ひだまり」を開設し、毎週火・水・木にボランティア相談員が対応。また、黒埼市民会館、小針青山公民館に出前相談窓口を設置した。 | 達成 | 生涯学習相談窓口「ひだまり」を開設する。 | 生涯学習センター | |
| 16 「学・社・民の融合による教育」に関する市民意識の啓発 | 当課・各区・各校で「学・社・民の融合による教育・パートナーシップ事業」について各々の広報媒体、ウエルカム参観日等を活用し市民に啓発を図るよう声かけ、支援等強化する。 | ○市内45校においてウエルカム参観日を実施した。 ○市報、区だより等において、パートナーシップ事業に関する記事を45回掲載。 | 達成 | 当課・各区・各校で「学・社・民の融合による教育・パートナーシップ事業」について各々の広報媒体、ウエルカム参観日等を活用し市民に啓発を図るよう声かけ、支援等強化する。 | 地域教育推進課 | |
| 17 異年齢、異世代の交流機会の提供 | 実施校における開催日数の増加を目指し、運営方法の工夫や講師依頼プログラムの提供を行う。 | ○研修会実施時に運営方法の工夫や講師依頼プログラム(土曜プログラム)の提供を行った。 | 達成 | ○実施校における開催日数の増加を目指し、運営方法の工夫や講師依頼プログラムの提供を行う。 | 地域教育推進課 | |

| 基本施策 | 具体的施策 | 推進状況 | | | | |
|---------------------------------------|------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| | | 平成29年度 | | | 平成30年度 | |
| | | 推進施策・計画 | 実績 | 評価 | 推進施策・計画 | |
| 学習支援 市民の学習活動に直接かかわる学習支援 | 18 ライフステージに応じた生涯学習や市民活動とのマッチングの場の提供 | 各相談会を実施することにより、市民活動の課題解決に役立つ場を提供。 | 中央図書館で実施した「起業・経営相談会」に26件28人の参加があり、「ビジネス融資相談会」に2件2人の参加があった。中央・亀田・新津・白根・坂井輪図書館で実施した「行政書士無料相談会」には71回100人の参加があった。 | 達成 | 各相談会を実施することにより、市民の課題解決に役立つ情報を提供する。 | 図書館 |
| | | 「にいがた市民大学」において、高度で専門的4コース5講座を実施する。 | 「にいがた市民大学」高度で専門的4コース5講座を実施した。 ・2050年の新潟市を展望する ・思春期・青年期・成人期のこころの健康講座 ・人間と動物のつながり ・新潟の川・潟とくらし ・ロボットと生きる | 達成 | 「にいがた市民大学」において、高度で専門的4コース5講座を実施する。 | 生涯学習センター |
| | 19 多様な要求課題に応えるための様々な学習機関の連携強化と拡大 | 関係機関と連携し、市民の課題解決に役立つテーマで、各種セミナーを開催。 | 「ビジネス支援セミナー」や「くらしの情報講座」など、市民の課題解決に役立つテーマでのセミナーを行った。 | 達成 | 関係各課と連携し、市民の課題解決に役立つ場を提供。 | 図書館 |
| | | 「にいがた市民大学」で大学コンソーシアム連携講座を実施する。 | 「にいがた市民大学」で大学コンソーシアム連携講座を実施した。 ・2050年の新潟市を展望する | 達成 | 「にいがた市民大学」で大学コンソーシアム連携講座を実施する。 | 生涯学習センター |
| | 20 生涯学習センターと民間団体・企業等市役所外との事業連携 | 専門学校の学生ボランティアによる地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施する。 | 「パソコン初心者講座」 ・パソコン若葉 ・まなびの森 ・地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施した。 | 達成 | 「パソコン初心者講座」 ・パソコン若葉 ・まなびの森 ・地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施する。 | 生涯学習センター |
| | 21 青少年育成協議会、PTA、民生委員児童委員など青少年育成団体との連携強化 | 関連9団体で青少年育成団体連絡会議を組織し、非行・被害防止キャンペーンを実施。 | ちらしやうちわを使った啓発活動や、非行・被害防止街頭PR(130名参加)を実施した。 | 達成 | 関連10団体で青少年育成団体連絡会議を組織し、非行・被害防止キャンペーンを実施。 | 地域教育推進課 |
| | 22 社会教育施設の様々な主体との協働 | ○各研修会において、学・社・民融合支援主事及び図書館職員の参加を呼び掛け。 | ○第1回パートナーシップ事業研修会(5月9日、16日、22日)、第2回パートナーシップ事業研修会(8月7日)、第3回パートナーシップ事業研修会(11月28日、30日)において、学社民融合支援主事及び図書館職員に参加を呼びかけたところ、延べ99人の参加あり。 | 達成 | ○各研修会において、学・社・民融合支援主事及び図書館職員の参加を呼び掛け、パートナーシップ事業についての意思統一を図る。 | 地域教育推進課 |
| | | ゆりかご学級など公民館主催事業へ講師を派遣し、本の楽しさを伝えます。また、公民館の講座に合わせて資料を提供。 | ゆりかご学級など公民館主催事業へ講師を派遣し、32回660人の参加があった。 | 達成 | ゆりかご学級など公民館主催事業へ講師を派遣し、本の楽しさを伝えるとともに、公民館の講座や事業にあわせて資料を提供する。 | 図書館 |
| | | 公民館や地域団体と連携し、地域に根差したテーマで講座を開催する。 | 地元郷土史研究グループや公民館と連携し、地域連携講座を開催。103人の参加があった。(再掲) | 達成 | 公民館や地域団体と連携し、地域に根差したテーマで講座を開催する。(再掲) | |
| | | 生涯学習センター図書館と連携し、保育付き図書館等利用サービス事業「まなび・じよ〜ず」を実施する。 | 生涯学習センター図書館と連携し、保育付き図書館等利用サービス事業「まなび・じよ〜ず」を実施した。(毎月第3金曜日10:00~12:00) | 達成 | 【事業集約:項目削除】 | 生涯学習センター |
| | | 中央公民館と連携し、「ボランティア養成講座」を開催する。 | 中央公民館と連携し、「ボランティア入門講座(2回1コース)を開催した。(参加者:16名) | 達成 | 中央公民館と連携し、「ボランティア入門講座」を開催する。 | |
| | 23 学習機会の提供方法の工夫(開催時間・場所・広報など) | HPやSNSを利用した、きめ細やかな情報発信をしていく。 | 昨年度改善したホームページを活用して、講座の情報等を発信した。また、Facebookページを開設している公民館は17館あり、講座などの様々な情報発信を行った。また、公民館のマークを活用したチラシや名刺、パンフレットの作成を行った。 | 達成 | 休日や夜間に講座を開催することで、平日の昼間では、講座に参加できない市民に対しても、学習機会を提供していく。また、ホームページやFacebookページを活用した情報発信を行う。 | 公民館 |
| | | 生涯学習センター図書館と連携し、保育付き図書館等利用サービス事業「まなび・じよ〜ず」を実施する。 | 生涯学習センター図書館と連携し、保育付き図書館等利用サービス事業「まなび・じよ〜ず」を実施した。(毎月第3金曜日10:00~12:00) | 達成 | 【事業集約:項目削除】 | 生涯学習センター |
| | 24 学習成果を評価するシステムづくり | にいがた市民大学受講者に、修了した講座数に応じ学位を授与する。 | (累計) にいがた市民大学博士:1名 にいがた市民大学学士:7名 | 達成 | にいがた市民大学受講者に、修了した講座数に応じ学位を授与する。 | 生涯学習センター |
| 25 民間企業などとの効果的な連携に関する調査研究 | 多様な体験活動を提供することができる民間企業や大学・専門学校の発掘を継続する。 | ○土曜プログラムを作成するに当たり、民間企業に講師の依頼をした。大学には、学生ボランティアへの参加を依頼した。 | 達成 | ○多様な体験活動を提供することができる民間企業や大学・専門学校の発掘を継続する。 | 地域教育推進課 | |
| 26 学習プログラムの開発 | 読み聞かせの大切さ・楽しさを知ってもらい、図書館に対する理解を深めてもらうため、各世代向けの講座を実施。 | 親子向け講座「パパ&ママの絵本講座」を開催し、15名の参加があった。 | 達成 | 幅広い世代に読み聞かせの大切さ・楽しさを知ってもらい、図書館に対する理解を深めてもらうための講座を実施する。 | 図書館 | |
| 27 子どもたちの地域へ貢献しようとする意欲の育成【NEW】 | | | | 地域の伝統文化体験事業や中学生等が地域のことを学んだ成果を活かせる場を提供する | 公民館 | |
| | | | | 地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施し、専門高校生に講師になってもらうことで、地域へ貢献する意欲を醸成する。 | 生涯学習センター | |
| 28 社会教育施設の未利用者に対する動機付けとなるような情報発信【NEW】 | | | | 市民ニーズを把握し、趣味・教養の講座も取り入れながら、ホームページや、Facebookページで情報発信する | 公民館 | |
| | | | | 社会教育施設未利用者をターゲットに、フェイスブックを使った情報発信を行う。 | 生涯学習センター | |

| 基本施策 | 具体的施策 | 推進状況 | | | | |
|----------------------------------------------------|----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|----------|
| | | 平成29年度 | | | 平成30年度 | |
| | | 推進施策・計画 | 実績 | 評価 | 推進施策・計画 | |
| | | | | 所管課(館) | | |
| 活動支援 ボランティア活動や社会活動などの市民が学習成果を生かす状況にかかわる活動支援 | 1 学習の成果を生かす機会や事業の提供 | 講座受講生へ関連講座への参加や、ボランティアスタッフとしての登録を促す。 | 講座受講生が、次年度の講座や関連事業での講師やスタッフ、企画委員として活動できる場を提供した。 | 達成 | 講座受講生へ関連講座への参加や、ボランティアスタッフとしての登録を促す | 公民館 |
| | | ボランティアの幅広い活動を支援するため、他機関と協力し、ボランティアに情報提供。 | 読み聞かせ等ボランティアグループ情報交換会の開催や、ボランティアグループが主催する図書館ボランティア3団体交流会への協力など、連携に努めた。 | 達成 | ボランティアの幅広い活動を支援するため、関係機関と協力し、ボランティアに情報を提供する。 | 図書館 |
| | | 視覚障がい者の要請により、対面朗読等協力者に引き続き活動してもらう。 | 対面朗読等協力者による対面朗読を68回実施した。 | 達成 | 視覚障がい者の養成により、対面朗読と協力者に引き続き活動してもらう。 | |
| | | 生涯学習ボランティアの登録及び派遣を促進する。 | 「ボランティア・バンク」(前年度比) ・登録者 個人:65(+9)、団体:55(+3) ・派遣数 件数:123(-54)、人数:256(-166) | 一部達成 | 生涯学習ボランティアの登録及び派遣を促進する。 | |
| | | 生涯学習ボランティアバンク登録者と共催でボランティアによる自主企画講座を実施する。 | 8講座 「楽しいマジック」、「アロマと写経で脳トレ」、「女性向け護身術講座～逃げるが勝ち～」、「1人でも楽しくやさしい初心者向け折り紙」、「楽しめるハーブと自分自身」、「歌舞伎のいろは～舞台配置や用語などから学ぶ～」、「新潟出身の箏曲家 村田松泉の生涯と作品を知ろう!」、「吹き矢の体験」を実施した。 | 達成 | 生涯学習ボランティアバンク登録者と共催でボランティアによる自主企画講座を実施する。 | 生涯学習センター |
| | 公民館主催の保育者養成講座の修了者を活用し、保育環境の充実を図る。 | 保育付き図書館利用サービス「まなび・じょ〜ず」を実施した。 | 達成 | 【事業集約:項目削除】 | | |
| | 2 地域の住民が学校でボランティア活動をする機会の充実 | ○各種研修会等で、地域学校協働活動における学校支援活動の充実を呼び掛け。 | ○年5回の研修会において、学校支援活動の充実を働き掛けた。 | 達成 | ○各種研修会等で、地域学校協働活動における学校支援活動の充実を呼び掛ける。 | 地域教育推進課 |
| | | ○各種研修会等でふれあいスクールの活動を紹介します、地域ボランティアを募る。 | ○研修会や各校の運営委員会で活動を紹介します、新たなボランティアをの参加をお願いした。 | 達成 | ○各種研修会等でふれあいスクールの活動を紹介します、地域ボランティアを募る。 | |
| | 3 ボランティアの養成、活動のきっかけづくり | ボランティア活動のきっかけとなるよう、公民館事業のボランティアスタッフとして活動してもらえよう、公民館講座受講生に働きかける。 | 講座受講生に、次年度の講座や関連事業のスタッフや企画委員としての活動を働きかけた。昨年度の講座受講生が、企画委員として公民館事業で活動した。 | 達成 | ボランティア活動のきっかけとなるよう、公民館事業のボランティアスタッフとして活動してもらえよう、公民館講座受講生に働きかける | 公民館 |
| | | ボランティアの養成や新規に立ち上がったグループのバックアップや活動の場を提供に努める。 | 読み聞かせボランティア養成講座を行い、14名の参加があった。 | 達成 | 読み聞かせボランティア養成講座を実施し、ボランティアのバックアップや関係機関への情報提供を行い、ボランティアの活動の場の提供に努める。 | 図書館 |
| | | 配架書架整理ボランティアの研修を行い、活動機会を提供する。 | 全館で述べ2,567人の配架ボランティアの参加があった。 | 達成 | 配架等書架整理ボランティアの研修を行い、活動の場を提供する。 | |
| | | 保存箱のボランティアを増やすため、中央図書館でボランティア養成講座を開催する。 | 保存箱作成ボランティア養成講座を中央図書館ボランティアデビュー講座の中で実施した。 | 達成 | 近年保存箱を作成する必要のある資料が減少しているため、あり方について検討を行う。 | |
| | | 本の修理作業ボランティアを増やすため、中央図書館でボランティア養成講座を開催する。 | 新潟市立中央図書館ボランティアデビュー講座を開催し、29名の参加があった。 | 達成 | 本の修理作業ボランティアを増やすため、中央図書館でボランティア養成講座を開催する。 | |
| | 3 ボランティアの養成、活動のきっかけづくり | ボランティアを養成する講座を開催する。 | ・ボランティア入門講座 ・ボランティアスキルアップ講座 ・子どもと関わるボランティア:フォローアップ講座 を実施した | 達成 | ボランティアを養成する講座を開催する。 | 生涯学習センター |
| | | ボランティア団体と共催で事業を行う。 | (Lの会、あそぶんジャー、はづき会) ・あそぶんジャー「あそびの市場」等 | 達成 | ボランティア団体と共催で事業を行う。 | |
| | | 生涯学習ボランティアバンク登録者と共催でボランティアによる自主企画講座を実施する。 | 8講座 「楽しいマジック」、「アロマと写経で脳トレ」、「女性向け護身術講座～逃げるが勝ち～」、「1人でも楽しくやさしい初心者向け折り紙」、「楽しめるハーブと自分自身」、「歌舞伎のいろは～舞台配置や用語などから学ぶ～」、「新潟出身の箏曲家 村田松泉の生涯と作品を知ろう!」、「吹き矢の体験」を実施した。 | 達成 | 生涯学習ボランティアバンク登録者と共催でボランティアによる自主企画講座を実施する。 | |
| | 4 各分野でのボランティアニーズの発掘 | ○各校においてボランティア募集を進める。 | ○各校平均1,664人の方から、地域学校協働活動における学校支援活動においてボランティアとして参加いただいた。 | 達成 | ○各校においてボランティア募集を進める。 | 地域教育推進課 |
| | | ホームページで周知するとともに、活動するボランティアを増やすため、中央図書館でボランティア養成講座を開催する。 | 新潟市立中央図書館ボランティアデビュー講座を開催し、29名の参加があった。(再掲) | 達成 | 活動するボランティアを増やすため、中央図書館でボランティア養成講座を開催。 | 図書館 |
| | | ・ボランティア養成のための講座を開催し、ボランティアを充実させる。 ・生涯学習人材ガイドを発行する。(3年毎) | ・ボランティア養成講座、スキルアップ講座、子どもと関わるボランティアフォローアップ講座 | 達成 | ボランティアを養成する講座を開催する。 | 生涯学習センター |
| | 5 児童、生徒、学生が学んだことを地域へ還元(発表、活動など)する活動の推進 | ○先進的な取組を行っている学校から実践を紹介してもらい、その内容や方法を学校担当者や地域教育コーディネーターから学んでもらえるよう、研修会を実施(年間5回) | ○第1回パートナーシップ事業研修会(5月9日、16日、22日)第3回パートナーシップ事業研修会(11月28日、30日)を実施。延べ参加数1015人。 | 達成 | ○先進的な取組を行っている学校から実践を紹介してもらい、その内容や方法を学校担当者や地域教育コーディネーターから学んでもらえるよう、研修会を実施(年間6回) | 地域教育推進課 |
| 専門学校の学生ボランティアによる地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施する。 | | 専門学校の学生ボランティアによる地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施した。 | 達成 | 専門学校の学生ボランティアによる地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施する。 | 生涯学習センター | |

| 基本施策 | 具体的施策 | 推進状況 | | | | |
|-------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|
| | | 平成29年度 | | | 平成30年度 | |
| | | 推進施策・計画 | 実績 | 評価 | 推進施策・計画 | |
| 活動支援 ボランティア活動や社会活動などの市民が学習成果を生かす状況にかかわる活動支援 | 6 交流会や情報発信など活動を継続するための仕組みづくり | 中央公民館では、ボランティア団体や公民館使用団体連絡協議会等からなる「クロスパルを楽しむ会」で自主企画講座を開催する。また、文化祭などを開催し、サークル同士の交流が図られるよう促していく。 | 「クロスパルを楽しむ会」の自主企画講座を6回実施する中で、参加者と企画運営側のスタッフとの茶話会を催し、ニーズの把握と交流が図られた。 | 一部達成 | 中央公民館では、ボランティア団体や公民館使用団体連絡協議会等からなる「クロスパルを楽しむ会」で自主企画講座を開催する。また、文化祭などを開催し、サークル同士の交流が図られるよう促していく。 | 公民館 |
| | | 読み聞かせ等ボランティア交流会を通じ、各ボランティアの資質向上を図ると共に、ボランティア同士の交流を深める。 | 読み聞かせ等ボランティアグループ情報交換会を開催し、43名が参加した。 | 達成 | 読み聞かせ等ボランティアグループ情報交換会を通して、ボランティアの資質向上を図ると共に、ボランティアグループの交流を深める。 | |
| | | 各図書館の友の会の活動を知ることにより、連携を図りながら活動を深める。 | 友の会の例会に参加し、意見交換を行った。図書館友の会3館交流会に参加し、情報共有を図った(参加者数27人) | 達成 | 各図書館で友の会の活動を知り、連携を図りながら活動を深める。 | 図書館 |
| | | 図書館ホームページや広報誌を通じ、図書館利用者へのボランティア活動の周知・普及に努める。 | 図書館の広報を通じて、黒井健原画展等の開館10周年記念事業でもボランティアを募集した。 | 達成 | ホームページなどの広報媒体を活用し、図書館利用者へのボランティア活動の周知・普及に努める。 | |
| | | 生涯学習ボランティアバンク登録者と共催でボランティアによる自主企画講座を実施する。 | 8講座「楽しいマジック」、「アロマと写経で脳トレ」、「女性向け護身術講座～逃げるが勝ち～」、「1人でも楽しくやさしい初心者向け折り紙」、「楽しめるハーブと自分自身」、「歌舞伎のいろは～舞台配置や用語などから学ぶ～」、「新潟出身の箏曲家 村田松泉の生涯と作品を知ろう!」、「吹き矢の体験」を実施した。 | 達成 | 生涯学習ボランティアバンク登録者と共催でボランティアによる自主企画講座を実施する。 | 生涯学習センター |
| | ・定期情報交換会を開催する。 ・ボランティア交流イベントへの参加を促す。 | ・定期情報交換会を開催した。 ・ボランティア交流イベントに参加した。 ・ボランティア同士の交流の機会を設けた。 | 達成 | ・定期情報交換会を開催する。 ・ボランティア交流イベントへの参加を促す。 | | |
| | 7 若者が参画する地域づくり【NEW】 | | | 該当事業なし | | |
| ネットワーク支援 学・社・民の様々な個人・機関・団体とその活動や情報をつなぐネットワーク支援 | 1 学社民融合支援主事(担当)によるネットワークづくりの推進 | 学社民融合支援主事を中心に、学校や地域教育コーディネーターと相互協力を図り、連携事業などを開催する。 | 各担当が、学校や地域に積極的に出かけ、地域教育コーディネーターや地域コミ協と情報交換を図ることで、事業共催や学校行事補助など連携事業を実施した。 | 達成 | 学社民融合支援主事を中心に、学校や地域教育コーディネーターと相互協力を図り、連携事業などを開催する | 公民館 |
| | 2 教育機関・行政機関、地域団体、企業間の連携の促進 | ○先進的な取組を行っている学校から実践を紹介してもらい、その内容や方法を学校担当者や地域教育コーディネーターから学んでもらえるよう、研修会を実施(年間5回) | ○第1回パートナーシップ事業研修会(5月9日、16日、22日)第3回パートナーシップ事業研修会(11月28日、30日)を実施。延べ参加者1015人。 | 達成 | ○先進的な取組を行っている学校から実践を紹介してもらい、その内容や方法を学校担当者や地域教育コーディネーターから学んでもらえるよう、研修会を実施(年間6回) | 地域教育推進課 |
| | | ○公民館で、ふれあいスクールの活動を紹介します。公民館との連携を探るとともに、公民館の利用者にボランティア参加を呼びかける。 | ○生涯学習・社会教育官益職員の意識共有を図り、専門性を高めるため管理職研修を開催した(9月7日、参加者57名) | 達成 | ○公民館で、ふれあいスクールの活動を紹介します。公民館との連携を探るとともに、公民館の利用者にボランティア参加を呼びかける。 | |
| | | 学校や地域団体と連携した地域のニーズに応じた事業を開催するとともに、民間企業とも連携できるよう努める。 | 学校や地域団体施設などで、家庭教育講演会や料理講座など多様な公民館事業を開催し、63の地域コミ協、103の学校と連携した。 | 達成 | 学校や地域団体と連携した地域のニーズに応じた事業を開催するとともに、民間企業とも連携できるよう努める | 公民館 |
| | | 市内4つの学校図書館支援センターが、学校や関係機関と連携し、学校図書館の活用が活性化されるよう、学校訪問や司書の研修などを通して支援する。 | 4つの学校図書館支援センターがすべての市立学校の図書館を訪問。業務相談、学校司書研修、団体貸出や貸出図書送の搬送を行い、学校図書館の活用を支援した。 | 達成 | 市内4つの学校図書館支援センターが、学校や関係機関と連携し、学校図書館の活用が活性化されるように、学校訪問や司書の研修などを通して支援する。 | 図書館 |
| | | 専門学校の学生ボランティアによる地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施する。 | 専門学校の学生ボランティアによる地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施した。 | 達成 | 専門学校の学生ボランティアによる地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施する。 | 生涯学習センター |
| | | 地域コミュニティ協議会等と公民館・学校が連携し「おはよう朝ごはん料理講習会」を実施する。 | 「おはよう朝ごはん料理講習会」(前年比) ・実施コミ協数:38(-1) ・参加者数:1,067人(-66) | 達成 | 地域コミュニティ協議会等と公民館・学校が連携し「おはよう朝ごはん料理講習会」を実施する。 | 生涯学習センター 【H30～】 公民館 |
| | 3 学校、公民館、図書館、社会教育団体、NPO、ボランティアなどのネットワークづくりに向けた研修や交流会の設定 | ○各研修会において、学・社・民融合支援主事及び図書館職員の参加を呼び掛ける。 ○第1回第2回の研修会には、ひまわりクラブ支援員、第3回の研修会には学校職員に参加を呼び掛ける。 | ○第1回パートナーシップ事業研修会(5月9日、16日、22日)、第2回パートナーシップ事業研修会(8月7日)、第3回パートナーシップ事業研修会(11月28日、30日)において、学社民融合支援主事及び図書館職員に参加を呼びかけたところ、延べ99人の参加あり。 ○ひまわりクラブ支援員の参加は、第1回49人。第2回42人。第3回の学校職員の参加は54人。 | 達成 | ○各研修会において、学・社・民融合支援主事及び図書館職員の参加を呼び掛け、パートナーシップ事業についての意思統一を図る。 ○第1回第2回の研修会には、ひまわりクラブ支援員、第3回の研修会には学校職員に参加を呼び掛ける。 | 地域教育推進課 |
| | 4 地域教育コーディネーターのスキルアップ研修と情報交換会の充実 | ○29年度は、通常通り3回実施。区研修は2回程度実施 | ○全体研修は予定通り実施。区研修は、3～8回実施。 | 達成 | ○年間6回の研修会を実施。区研修は2回程度実施。 | 地域教育推進課 |
| | 5 地域や関心領域を基盤とした仲間づくりの場の提供 | 多様なニーズに合わせた事業を開催し、仲間づくりや公民館利用を促していく。 | 地域や個人ニーズに対応した講座等の学習機会を提供し、受講生に自主グループ化を促し、仲間づくりを支援した。 | 達成 | 家庭教育学級や若者を対象とした事業を開催し、公民館利用を促し、仲間づくりの場を提供する | 公民館 |
| 地域コミュニティ協議会等と公民館・学校が連携し「おはよう朝ごはん料理講習会」を実施する。 | | 「おはよう朝ごはん料理講習会」(前年比) ・実施コミ協数:38(-1) ・参加者数:1,067人(-66) | 達成 | 地域コミュニティ協議会等と公民館・学校が連携し「おはよう朝ごはん料理講習会」を実施する。 | 生涯学習センター 【H30～】 中央公民館 | |
| 6 地域と学校がビジョンを創り共有する場づくり【NEW】 | | | 該当事業なし | | | |
| 7 学校を拠点とした地域住民の喜びの場づくり【NEW】 | | | | 市民ニーズに応じた、地域住民向けの公民館講座を学校等を会場として開催する | 公民館 | |

| 基本施策 | 具体的施策 | 推進状況 | | | | | |
|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|-----------------------------------------------|---------|
| | | 平成29年度 | | | 平成30年度 | | 所管課(館) |
| | | 推進施策・計画 | 実績 | 評価 | 推進施策・計画 | | |
| ネットワーク支援 学・社・民の様々な個人・機関・団体とその活動や情報をつなぐネットワーク支援 | 8 地域との話し合いをもとにした年間を見通した活動(教職員・地域教育コーディネーターの負担軽減。教職員の居住地での生涯学習活動を可能に)【NEW】 | | | | 該当事業なし | | |
| | 9 社会教育施設以外の施設との連携、市の組織全体との連携、市民相互の連携推進【NEW】 | | | | 市全体の課題である地域づくりや子育て支援において、関係部署と連携・協働しながら事業を開催する | 公民館 | |
| | 10 子どもと地域をつなぎ子どもの学びや発想を地域に還元していく小さくも継続的なサイクルづくり【NEW】 | | | | 郷土への愛着心を培い、誇りを持てるように、地域の特色や歴史、伝統芸能などを学ぶ機会を提供する | 公民館 | |
| | 11 世代間交流によるギャップ解消【NEW】 | | | | 該当事業なし | | |
| 環境支援 学習の場を整えたり職員の配置育成などにかかわる環境支援 | 1 学校、民間施設の人的・物的資源の有効活用 | 小学校107校、中学校56校、東特別支援学校、明鏡高校の計165校で実施。 | ○小学校107校、中学校56校、中等教育学校1校、特別支援学校2校の計166校で実施。 | 達成 | ○小学校106校、中学校56校、中等教育学校1校、特別支援学校2校の計165校で実施。 | 地域教育推進課 | |
| | | 学校等施設を活用しながら、学校関係者や民間事業者と連携して公民館事業を開催する。 | 地域住民を対象に学校等を会場に公民館事業を開催し、地域と学校の関係づくりを進めた。 | 達成 | 学校等施設を活用しながら、学校関係者や民間事業者と連携して公民館事業を開催する | 公民館 | |
| | | 専門学校の学生ボランティアによる地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施する。 | 専門学校の学生ボランティアによる地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施した。 | 達成 | 専門学校の学生ボランティアによる地域と学ぶパソコン教室「エール」を実施する。 | 生涯学習センター | |
| | 2 異年齢、異世代の居場所の充実 | 地域や施設の実状に合わせて、子ども同士や子育て中の保護者、地域住民が交流できる居場所の設置を進めていく。 | 世代を超えて地域住民が交流できるフリースペースや子育て中の親子同士が交流し情報交換するためのフリースペースを開設した。 | 達成 | 地域や施設の実状に合わせて、子ども同士や子育て中の保護者、地域住民が交流できる居場所の設置を進める | 公民館 | |
| | | 3 電子図書館機能の充実 | 電子図書館機能の整備のため、郷土資料のデジタルアーカイブ化、ホームページで追加公開する。 | 図書館ホームページ内の「新潟市立デジタルアーカイブ」で中央図書館1点、新津図書館8点のデジタル化した郷土資料を追加公開した。 | 達成 | 電子図書館機能の席日のため、強度資料のデジタルアーカイブ化、ホームページでの追加公開する。 | 図書館 |
| | 4 地域教育コーディネーターの配置・活動の維持向上 | | ○複数制の更なる奨励。 | 複数制採用を奨励し、各校に伝達。 | 達成 | 複数制の更なる推奨。 | 地域教育推進課 |
| | 5 レファレンスや児童サービスなど司書のスキルの向上 | 司書としてのスキルを向上させるため、各種研修に積極的に参加。 | 専門的な研修のほか、市役所職員として必要なスキルを身に付けるために、積極的に研修に参加、のべ1,065人が参加した。 | 達成 | 司書として、行政職員としてのスキルを向上させるため、各種研修に積極的に参加する。 | 図書館 | |
| | 6 公民館改革宣言の実施を可能にする公民館職員の育成 | 公民館職員の資質向上やスキルアップ、その他必要な研修を随時実施していく。 | 公民館改革職員研修をはじめ、新任職員などを対象とした研修を実施した。 | 達成 | 公民館職員の資質向上やスキルアップ、その他必要な研修を随時実施する | 公民館 | |
| | 7 生涯学習関係職員のスキルアップ、研修の充実 | 職員の資質向上を図るため各種研修を企画・実施する。 | ・生涯学習関係新任職員研修の実施 ・生涯学習関係新任非常勤職員研修の実施 ・生涯学習関係管理職研修の実施 ・国・県主催の研修への参加 | 達成 | 資質向上を図るため各種職員研修を企画・実施する。 | 生涯学習センター | |
| | 8 専門性の高いスキルを持った職員を育成し、魅力ある学習機会を提供できるような環境整備【NEW】 | | | | 国や県などが主催する、専門研修などの様々な研修に職員を派遣する | 公民館 生涯学習センター | |
| 9 PTA卒業後の活動継続の仕組みづくり【NEW】 | | | | 該当事業なし | | | |
| 10 循環型生涯学習による地域づくりを支援する多面的方策の推進【NEW】 | | | | コミュニティ・コーディネーター育成など地域の人材育成と地域づくりを図る事業を実施するとともに、受講後の活動を支援する | 公民館 | | |